

# e-ネットキャラバンの概要

一般財団法人 マルチメディア振興センター  
Foundation for MultiMedia Communications

2021年4月28日 プロジェクト企画部

# e-ネットキャラバンの概要

- 2006年4月より、子どもたちのインターネットの安全な利用を目的に、インターネットの「影」の部分の存在も理解し、適切に対応可能とするための講座を、情報通信分野等の企業・団体と総務省・文部科学省が協力して全国で開催。
- 企業・団体は、無償で職員を講師に派遣する等、CSR(Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任)活動として参画。

受講対象者(児童生徒や保護者、教職員等)



学校、PTA、  
教育委員会、  
町内会等

講座の  
受講要望

講師派遣

電気通信事業者、  
通信機器メーカー、  
携帯ショップ、  
公益法人、総務省等  
の職員を  
講師として派遣

一般財団法人マルチメディア振興センター (運営)

e-ネットキャラバン協力団体

(運営参画) (講師派遣)

(講師派遣)

総務省

各総合通信局  
及び  
沖縄総合通信事務所

文部科学省

通信関係団体

一般社団法人電気通信事業者協会  
一般社団法人テレコムサービス協会  
一般社団法人日本インターネット  
プロバイダー協会  
一般社団法人日本ケーブルテレビ連盟  
一般財団法人インターネット協会  
一般社団法人全国携帯電話販売  
代理店協会

企業  
団体  
個別協力者

協力講師・団体数

- ・認定講師: 5,259名
- ・通信事業者等民間団体: 465社
- ・公益法人: 17団体 ※FMMC含む
- ・政府・自治体: 2省・51団体
- ・その他: 58団体

国の役割

- ・講師の派遣
- ・講師講習会の開催
- ・講師派遣の調整事務
- ・自治体、学校関係者等への周知 等

実績

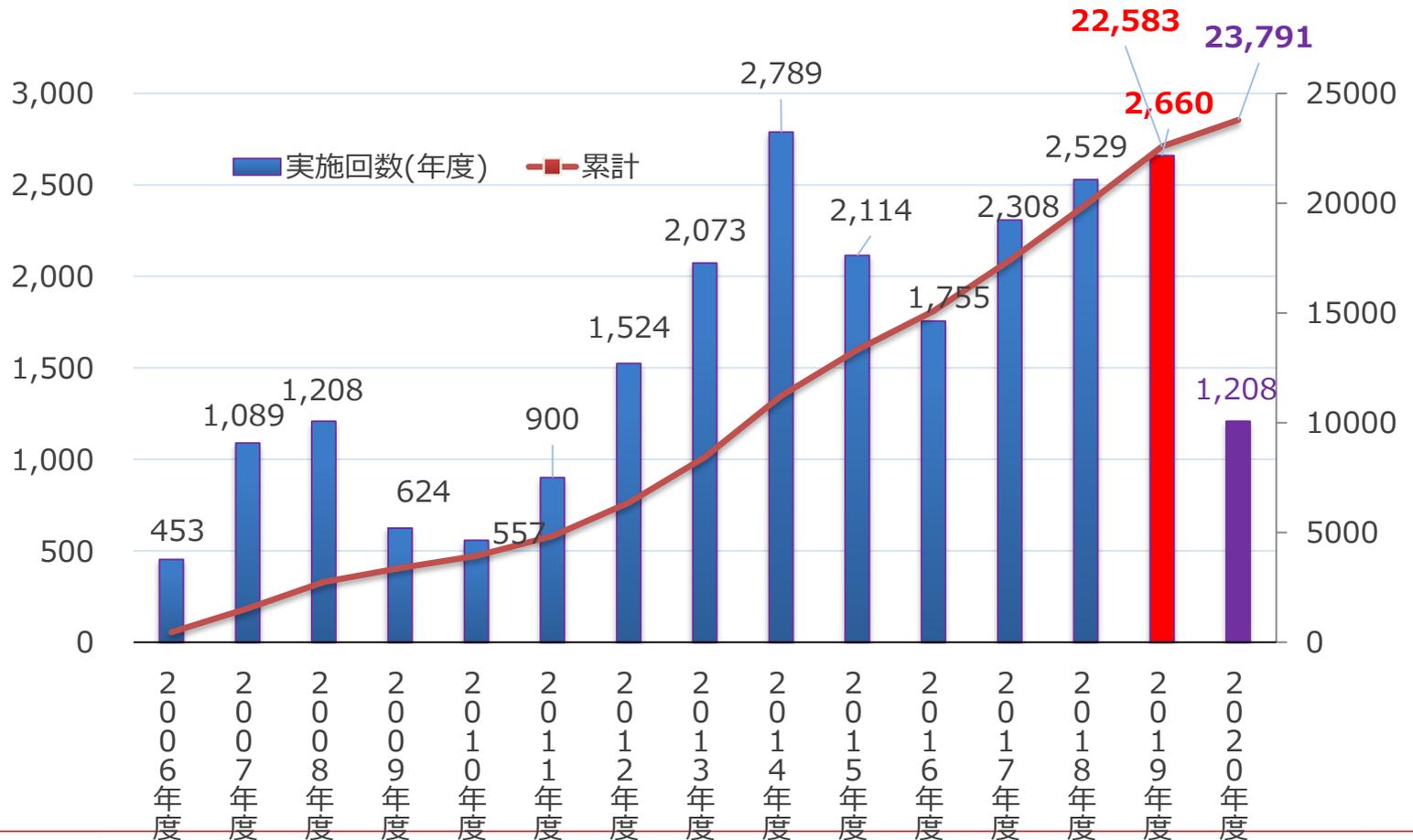
- ・実施済件数: 22,583件
- ・受講者数: 約369万人  
(参考)2019年度: 2,660件、約51万人

# 講座実施回数・実績(経年グラフ)

## 開催実績

実施回数：2020年度 **1,208件**、2019年度 **2,660件**、累計**23,791件**(2006～2020年度)

受講者数：2020年度 **約13万人**、2019年度 **約51万人**、累計**約382万人**(2006～2020年度)







# 受講方法の選択肢拡大

従来の受講方法（開催方法）は原則①だけでしたが、Withコロナ時代において「受講方法」の選択肢の拡大を行っています。いずれの方法の場合も講座内容は同じです。

（なお、今後実施方法を見直す可能性があります。）

受講方法	詳細
①集合形式	・講師が学校に伺い、児童・生徒等と対面して講座を実施する方法。〔最大1日かつ2コマ〕
	・1コマあたりの受講者数を減らすため、実施するコマ数を増やしたい等のご要望があればご相談ください。✳
②校内の放送設備・Web会議システム利用✳	・講師が学校に伺い、校内の放送設備やWeb会議システム等を利用して生徒が別の教室等で受講する方法
③リモート講座【日時調整可】✳	・講師の職場等から、Web会議システムを利用して講座を配信し、教室等で受講する方法。 ・Web会議システムは原則、学校でご用意をお願いいたします。
④リモート講座【日時固定】	・あらかじめ決まった日程で、Web会議システムを利用して講座を配信し、教室等で受講する方法。（2020年10月～2021年2月実施済） ・2021年3月9.11.12日、4月13.15.16日、5月18.20.21日、6月8.10.11日予定。
⑤ビデオオンデマンド講座	・受講申込のあった学校等へURLを伝え、あらかじめ収録した講座模様のVTR教材をストリーミング方式で利用いただく方法。

## 受講方法の選択肢の拡大

✳現在、対応可能な講師に限りがあるため、実施日のご希望にそえなかったり、⑤ビデオオンデマンド講座をご案内する場合があります。